

年/月/日(曜日)	開始時	終了時	月サイエンスブックの章	タイトル	講演者(敬称略)	座長	記録
2018/2/22(金)	月サイエンスブック紹介						
	9:30	9:50	SB-1	(仮題) 進化する月の科学描像と将来月探査	並木(NAOJ)	松本	N/A
	9:50	10:30	SB-3	(仮題) マグマオーシャン(含む初期地殻の形成)	大竹(JAXA/ISAS)		
	10:30	10:40	休憩				
	10:40	11:20	SB-4	月の内部進化が提起する地球型惑星の問題	小河(東京大)	松本	N/A
	11:20	11:50	SB-5	(仮題) 磁気圏・太陽風相互作用	西野(名古屋大)		
	11:50	12:50	昼休み(弁当販売;要予約)				
	12:50	13:20	SB-6	(仮題) 月の資源科学	佐伯(大阪大)	並木	N/A
	13:20	14:05	SB-2	月サイエンスブック第2章	諸田(名古屋大)		
	14:05	14:45		水惑星学の観点からの月の科学	玄田(東工大)		
	14:45	15:00	休憩				
	国際宇宙探査の枠組みでの月・火星シリーズ探査						
	15:00	15:10		(仮題) 国際探査の概要(10分)	藤本(JAXA/ISAS)	臼井	並木
	15:10	15:25		(仮題) SLIM(15分)	佐伯(大阪大)		
	15:25	15:50		(仮題) SELENE-R(25分)	大竹(JAXA/ISAS)		
	15:50	16:15		HERACLESの検討状況報告(25分)	唐牛(JAXA/ISAS)		
	16:15	16:40		(仮題) Gateway(25分)	稲富(JAXA/ISAS)		
	16:40	17:05		火星探査計画の科学探査タスクフォース中間報告書(25分)	臼井(JAXA/ISAS)		
17:05	18:00		パネルディスカッション(55分)	上記6名			
18:30	20:00	懇親会					
2018/2/23(土)	一般講演(10件)						
	9:00	9:15		月表層土中の窒素、軽希ガス同位体比は初期地球大気の流出で説明可能か?	寺田(東北大)	荒木	N/A
	9:15	9:30		アポロ月震データと地震波伝搬シミュレーションを用いたインパクトから月震へのエネルギー変換効率の推定	小野寺(総研大)		
	9:30	9:45		国際月面衝突閃光観測と月探査への応用	山田(会津大)		
	9:45	10:00		月の極の水氷	春山(JAXA/ISAS)		
	10:00	10:15		FDTD電磁界シミュレーションに基づくUHF帯GPRによる月表層の水検出可能性の検討	熊本(東北大)		
	10:15	10:30	休憩				
	10:30	10:45		月火星の縦孔地下空洞直接探査 UZUME計画	春山(JAXA/ISAS)	荒木	N/A
	10:45	11:00		地球の溶岩チューブから月の縦穴・溶岩チューブ探査に向けての検討	本多(UZUME検討グループ)		
	11:00	11:15		(仮題) 月内部構造再検討(西山さんとやっている事)	並木(NAOJ)		
	11:15	11:30		次世代イメージング装置による地球生命化石探査法の革新:火星への応用可能性	伊庭、竹田、足立(北海道大)、長谷川(高知大)		
	11:30	13:00	昼休み(弁当販売;要予約)				
	月サイエンスブック関連						
	13:00	13:45		ボトムアップとトップダウン: 将来月惑星ミッションの実現に向けて	倉本(北海道大)	松本	N/A
	13:45	14:30		大学における国際宇宙探査を支える人材の育成	荒川(神戸大)		
14:30	15:00		議論、まとめ	松本(NAOJ)、寺田(東北大)			